

# ふみくら

早稲田大学図書館報



尾張藩下屋敷戸山山荘図巻 岡田為恭 画 一巻 請求記号ル 4 6328 (部分)

岡田為恭（おかだ ためちか 1823-1864）は江戸時代後期の復古大和絵派画家。京都の絵師・狩野永泰の三男として生まれた。みずから冷泉姓を名乗ったが、嘉永3年（1850）蔵人所衆岡田恭純の養子となり、岡田氏の本姓である菅原姓を名乗るようになる。当時から画才が認められ大和絵の模写にも取り組んでいたが、幕府に内通しているという疑いを尊皇派にかけられ、元治元年（1864）42歳で非業の最期を遂げた。

為恭自筆によるこの絵巻は、早稲田大学戸山キャンパスを含む旧戸山町一帯にあった、尾張徳川家下屋敷の大庭園「戸山山荘」を描いたものである。上図に見える飛沫をあげる滝水は、旧記念会堂裏手にある高台から落ちていたらしい。他にも桜林、紅葉の山、百日紅の森等、色彩豊かに描かれている。

3月23日より総合学術情報センター2階展示室で開催される「新収資料展」（本誌 p.12 参照）に出陳される。

## 《目次》

### 2017OCLC アジア・パシフィック地域 (APRC) 会議

開催報告 ..... 2

小西 麻知子（図書館総務課）

### 早稲田大学図書館におけるスチューデント・ジョブ

創出の取り組み ..... 4

稲葉 直也（利用者支援課）

『仁学』と戢翼ジュウヨクキをめぐって ..... 7

小池 直（資料管理課）

### <早稲田の本棚から>

Feuerbach, Ludwig 「Das Wesen des Christenthums」

（初版） ..... 11

岡本 諒子（利用者支援課）

図書館だより ..... 12